

議会ニュース

- ・遠紋地区市町村議会議員研修会
- ・古平町議会行政視察
- ・傍聴者からの声

議会ニュース

- ・常任委員会現地調査



古平町議会 行政視察のため来町!

12月2日、後志管内古平町議会議員10名が来町し、町立診療所の運営や医療法人恵尚会の理念等について、保健福祉課や恵尚会が説明しました。

古平町では、民間の診療所が今年度末で撤退するため、指定管理者による町立診療所の開設をすべく取り組んでいるとのこと、説明や質疑応答の後、新築されたばかりのクリニックを視察しました。

10月22日、西興部村公民館に8市町村から78名、本町からは8名の議員が参加し研修会が開催されました。

この研修会では、北海道町村議会議長会事務局長の村川寛海氏が「議会運営の課題と議会の活性化」との演題で、今各議会で課題となっている議員定数や議員報酬の問題などについて講演されました。

遠紋地区市町村議会議員研修会に参加!



常任委員会 産業文教 常任委員会

12月1日産業文教常任委員会終了後、平成27年度事業執行状況を主眼に現地調査を実施しました。

- ・現地調査箇所
- ・佐呂間町農協哺育育成施設
- ・浜佐呂間小学校



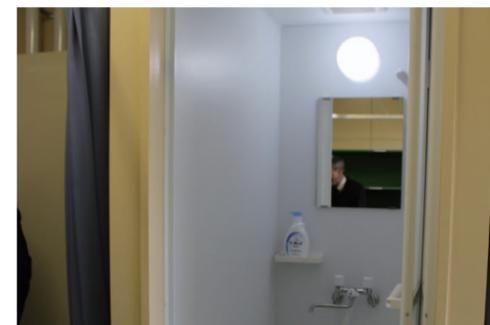
哺育舎の哺育ロボット

佐呂間町農協哺育育成施設については、国の畜産競争力強化対策緊急整備事業として5919万8千円の補助を受け、総事業費1億5898万3千円をもって、哺育ロボット舎1棟、初期育成舎1棟、中後期育成舎1棟、堆肥舎1棟などを増設したものです。

今回の増設により飼養規模は400頭から600頭へ増頭となり、新規預託希望などへの対応が可能となり、厳しい畜産経営の環境改善の一助となるものと期待するところです。

現地調査時点において、まだ工事が完了しておりませんが、早期の完成を望むところです。

浜佐呂間小学校シャワールーム設置工事については、低学年のおもしろい授業などによる体の汚れが生じること



浜佐呂間小学校シャワールーム

から、校舎配膳室に新たな小規模シャワールームを設置したものであります。

これにより、児童の健全な保健環境が整備されたところです。

総務福祉 常任委員会

- ・現地調査箇所
- ・特別養護老人ホーム

12月2日総務福祉常任委員会終了後、平成27年度事業執行状況を主眼に現地調査を実施しました。

特別養護老人ホームについては、平成5年の増改築以来20年以上経過し、計画的にボイラーの改修、監視カメラの更新、屋上防水工事などを実施するとともに、昨年度はリフト車の更新も行っています。

本年度は、さらなる入所者の住環境改善を図るため、腐食した入居室の窓台及び窓力ウンターの修繕を行い、入居者が安心して生活できるようにしたものです。

これら一連の改修などにより、当面、大きな事業はないとのことですが、一層充実したサービスの提供を期待するものです。



特別養護老人ホームにて説明を受ける

傍聴者からの声

数年ぶりに議会を傍聴させていただきました。

友人と2人で、10時には議場に入り席につきました。

最初に驚いたのは、議場が閑散とし、議員の少なさに、もうこれ以上議員定数を削減しては、住民の声が議会に届かないのではないかと心配されます。議員定数の見直しは地方自治体で進んでいます。が、むしろ定数増も選択肢のひとつと考えます。

10時の開会後、町長の行政報告がありました。町内で悲惨な交通事故が相次ぐ中で、行政報告がなされなかったのは残念でした。事前の議会準備もあるかと思いますが、直近の町内の出来事の報告も必要であると感じました。

行政報告の後、一般質問では3名の議員さんが質問に立ち、新年度予算、少子化対策等の質問がありました。それぞれ細かく調査され質問し、理事者も丁寧に答えられ、傍聴する側にとっては非常にわかりやすい内容でした。しか



し、質問席が演壇ではなく、空いている議員席を使っていましたので、やはり演壇を設けて頂いたほうが、迫力を感じるのではないのでしょうか。

仕事の関係で最後まで傍聴できませんでしたが、公職選挙法の改正により、選挙年齢が本年6月より18歳以上に引き下げられ、佐呂間の未来を背負う若者の声が町政に反映されることは、大変喜ばしいことと思います。議員のみならず、若者の声を聞く機会が増えると思います。少子化・雇用情勢の悪化が進む中で、若者が希望を持てる議会活動を望みます。